

(仮称)新小倉発電所6号機建設計画に係る

環 境 影 響 評 価 書

令和 8 年 1 月

九州電力株式会社

本環境影響評価書は、「環境影響評価法」（平成 9 年法律第 81 号）第 21 条第 2 項及び「電気事業法」（昭和 39 年法律第 170 号）第 46 条の 15 の規定に基づいて作成したものである。

本書に掲載した地図は、国土地理院発行の電子地形図（タイル）を複製したものである。

本環境影響評価書には重要な種の確認情報が記載されており、種の保存の観点から公開できない情報を含みます。該当する箇所には、公開できない旨の注釈を記載しています。

目 次

第1章 事業者の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	1- 1 (1)
第2章 対象事業の目的及び内容	2.1- 1 (3)
2.1 対象事業の目的	2.1- 1 (3)
2.2 対象事業の内容	2.2- 1 (4)
2.2.1 特定対象事業の名称	2.2- 1 (4)
2.2.2 特定対象事業により設置される発電所の原動力の種類	2.2- 1 (4)
2.2.3 特定対象事業により設置される発電所の出力	2.2- 1 (4)
2.2.4 対象事業実施区域	2.2- 1 (4)
2.2.5 特定対象事業の主要設備の配置計画その他の土地の利用に関する事項	2.2- 6 (9)
2.2.6 工事の実施に係る工法、期間及び工程計画に関する事項	2.2- 10 (13)
(1) 工事期間及び工事工程	2.2- 10 (13)
(2) 主要な工事の方法及び規模	2.2- 10 (13)
(3) 工事用資材等の運搬の方法及び規模	2.2- 17 (20)
(4) 工事用道路及び付替道路	2.2- 17 (20)
(5) 工事中用水の取水方法及び規模	2.2- 19 (22)
(6) 騒音及び振動の主要な発生源となる機器の種類及び容量	2.2- 19 (22)
(7) 工事中の排水に関する事項	2.2- 19 (22)
2.2.7 切土、盛土その他の土地の造成に関する事項	2.2- 21 (24)
(1) 土地の造成の方法及び規模	2.2- 21 (24)
(2) 切土、盛土に関する事項	2.2- 21 (24)
(3) 樹木伐採の場所及び規模	2.2- 23 (26)
(4) 工事に伴う産業廃棄物の種類及び量	2.2- 24 (27)
2.2.8 当該土石の捨場又は採取場に関する事項	2.2- 25 (28)
(1) 土捨場の場所及び量	2.2- 25 (28)
(2) 材料採取の場所及び量	2.2- 25 (28)
2.2.9 供用開始後の定常状態における燃料使用量、給排水量その他の操業規模に関する事項	2.2- 26 (29)
(1) 主要機器等の種類及び容量	2.2- 26 (29)
(2) 主要な建物等	2.2- 27 (30)
(3) 発電用燃料の種類及び年間使用量	2.2- 27 (30)
(4) ばい煙に関する事項	2.2- 28 (31)
(5) 復水器の冷却水に関する事項	2.2- 29 (32)
(6) 一般排水に関する事項	2.2- 33 (36)
(7) 用水に関する事項	2.2- 35 (38)
(8) 騒音、振動に関する事項	2.2- 35 (38)
(9) 資材等の運搬の方法及び規模	2.2- 36 (39)
(10) 産業廃棄物の種類及び量	2.2- 38 (41)
(11) 温室効果ガス	2.2- 39 (42)
(12) 緑化計画に関する事項	2.2- 40 (43)

第3章 対象事業実施区域及びその周囲の概況	3.1-	1	(45)
3.1 自然的状況	3.1-	2	(46)
3.1.1 大気環境の状況	3.1-	2	(46)
3.1.2 水環境の状況	3.1-	30	(74)
3.1.3 土壌及び地盤の状況	3.1-	56	(100)
3.1.4 地形及び地質の状況	3.1-	59	(103)
3.1.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況	3.1-	65	(109)
3.1.6 景観及び人と自然との触れ合いの活動の場の状況	3.1-	103	(147)
3.1.7 一般環境中の放射性物質の状況	3.1-	110	(154)
3.2 社会的状況	3.2-	1	(156)
3.2.1 人口及び産業の状況	3.2-	1	(156)
3.2.2 土地利用の状況	3.2-	6	(161)
3.2.3 河川、湖沼及び海域の利用並びに地下水の利用の状況	3.2-	9	(164)
3.2.4 交通の状況	3.2-	13	(168)
3.2.5 学校、病院その他の環境の保全についての配慮が特に必要な施設の 配置の状況及び住宅の配置の概況	3.2-	17	(172)
3.2.6 下水道の整備状況	3.2-	21	(176)
3.2.7 廃棄物の状況	3.2-	22	(177)
3.2.8 環境の保全を目的とする法令等により指定された地域その他の対象 及び当該対象に係る規制の内容その他の環境の保全に関する施策の 内容	3.2-	25	(180)
第4章 計画段階配慮事項ごとの調査、予測及び評価の結果	4.1-	1	(231)
4.1 計画段階配慮事項の選定の結果	4.1-	1	(231)
4.1.1 計画段階配慮事項の選定	4.1-	1	(231)
4.1.2 計画段階配慮事項の選定理由	4.1-	6	(236)
4.2 調査、予測及び評価の手法の選定の結果	4.2-	1	(239)
4.2.1 調査、予測及び評価の手法の選定	4.2-	1	(239)
4.2.2 調査、予測及び評価の手法の選定理由	4.2-	1	(239)
4.3 調査、予測及び評価の結果	4.3-	1	(240)
4.3.1 大気質（窒素酸化物）	4.3-	1	(240)
4.3.2 景観	4.3-	16	(255)
4.4 総合的な評価	4.4-	1	(262)
4.4.1 大気質（窒素酸化物）	4.4-	1	(262)
4.4.2 景観	4.4-	1	(262)
第5章 計画段階環境配慮書に対する経済産業大臣の意見及び事業者の見解	5.1-	1	(263)
5.1 計画段階環境配慮書に対する経済産業大臣の意見及び事業者の見解	5.1-	1	(263)
5.1.1 計画段階環境配慮書に対する経済産業大臣の意見	5.1-	1	(263)
5.1.2 事業者の見解	5.1-	6	(268)
第6章 環境影響評価方法書についての意見と事業者の見解	6.1-	1	(273)
6.1 方法書についての住民等の意見の概要及び事業者の見解	6.1-	1	(273)
6.1.1 方法書の公告及び縦覧等	6.1-	1	(273)

6.1.2 方法書についての一般の意見の概要及び事業者の見解	6.1-	4	(276)
6.2 方法書についての都道府県知事等の意見及び事業者の見解	6.2-	1	(286)
6.2.1 方法書についての北九州市長の意見	6.2-	1	(286)
6.2.2 方法書についての北九州市長の意見に対する事業者の見解	6.2-	4	(289)
第7章 方法書に対する経済産業大臣の勧告	7-	1	(291)
第8章 環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法	8.1-	1	(295)
8.1 環境影響評価の項目の選定	8.1-	1	(295)
8.1.1 環境影響評価の項目	8.1-	1	(295)
8.1.2 選定の理由	8.1-	7	(301)
8.2 調査、予測及び評価の手法の選定	8.2-	1	(305)
8.2.1 調査、予測及び評価の手法	8.2-	1	(305)
8.2.2 選定の理由	8.2-	1	(305)
8.2.3 合理化ガイドラインを適用する評価項目の検討結果	8.2-	1	(305)
第9章 環境影響評価の項目並びに調査、予測及び評価の手法についての 経済産業大臣の助言	9-	1	(375)
第10章 環境影響評価の結果	10.1-	1	(377)
10.1 調査結果の概要並びに予測及び評価の結果	10.1-	1	(377)

大気環境

10.1.1 大気環境	10.1.1-1	(377)
(1) 大気質	10.1.1-1	(377)
① 調査結果の概要	10.1.1-1	(377)
イ. 気象の状況	10.1.1-1	(377)
ロ. 窒素酸化物の濃度の状況	10.1.1-55	(431)
ハ. 大気環境濃度の解析	10.1.1-61	(437)
ニ. 道路構造及び当該道路における交通量に係る状況	10.1.1-74	(450)
② 予測及び評価の結果	10.1.1-78	(454)
イ. 工事の実施	10.1.1-78	(454)
(イ) 工事用資材等の搬出入(窒素酸化物及び粉じん等)	10.1.1-78	(454)
(ロ) 建設機械の稼働(窒素酸化物及び粉じん等)	10.1.1-89	(465)
ロ. 土地又は工作物の存在及び供用	10.1.1-103	(479)
(イ) 施設の稼働(排ガス)	10.1.1-103	(479)
(ロ) 資材等の搬出入(窒素酸化物及び粉じん等)	10.1.1-156	(532)
(2) 騒音	10.1.1-162	(538)
① 調査結果の概要	10.1.1-162	(538)
イ. 道路交通騒音の状況	10.1.1-162	(538)
ロ. 沿道の状況	10.1.1-164	(540)
ハ. 道路構造及び当該道路における交通量に係る状況	10.1.1-165	(541)
ニ. 騒音の状況	10.1.1-170	(546)
ホ. 地表面の状況	10.1.1-173	(549)

② 予測及び評価の結果	10.1.1-174	(550)
イ. 工事の実施	10.1.1-174	(550)
(イ) 工事用資材等の搬出入	10.1.1-174	(550)
(ロ) 建設機械の稼働	10.1.1-180	(556)
ロ. 土地又は工作物の存在及び供用	10.1.1-189	(565)
(イ) 施設の稼働(機械等の稼働)	10.1.1-189	(565)
(ロ) 資材等の搬出入	10.1.1-197	(573)
(3) 振 動	10.1.1-202	(578)
① 調査結果の概要	10.1.1-202	(578)
イ. 道路交通振動の状況	10.1.1-202	(578)
ロ. 沿道の状況	10.1.1-204	(580)
ハ. 道路構造及び当該道路における交通量に係る状況	10.1.1-204	(580)
ニ. 振動の状況	10.1.1-207	(583)
ホ. 地盤の状況	10.1.1-210	(586)
② 予測及び評価の結果	10.1.1-211	(587)
イ. 工事の実施	10.1.1-211	(587)
(イ) 工事用資材等の搬出入	10.1.1-211	(587)
(ロ) 建設機械の稼働	10.1.1-218	(594)
ロ. 土地又は工作物の存在及び供用	10.1.1-226	(602)
(イ) 施設の稼働(機械等の稼働)	10.1.1-226	(602)
(ロ) 資材等の搬出入	10.1.1-232	(608)
(4) 低周波音	10.1.1-237	(613)
① 調査結果の概要	10.1.1-237	(613)
イ. 低周波音の状況	10.1.1-237	(613)
② 予測及び評価の結果	10.1.1-241	(617)
イ. 土地又は工作物の存在及び供用	10.1.1-241	(617)
(イ) 施設の稼働(機械等の稼働)	10.1.1-241	(617)

水環境

10.1.2 水環境	10.1.2-1	(637)
(1) 水 質	10.1.2-1	(637)
① 調査結果の概要	10.1.2-1	(637)
イ. 水の汚れの状況	10.1.2-1	(637)
ロ. 富栄養化の状況	10.1.2-9	(645)
ハ. 水の濁りの状況	10.1.2-13	(649)
ニ. 水温(温排水)の状況	10.1.2-16	(652)
ホ. 流況の状況	10.1.2-18	(654)
ヘ. その他(気象及び一般海象の状況)	10.1.2-18	(654)
② 予測及び評価の結果	10.1.2-19	(655)
イ. 工事の実施	10.1.2-19	(655)
(イ) 建設機械の稼働(水の濁り)	10.1.2-19	(655)
(ロ) 造成等の施工による一時的な影響(水の濁り)	10.1.2-21	(657)
ロ. 土地又は工作物の存在及び供用	10.1.2-23	(659)
(イ) 施設の稼働(排水:水の汚れ及び富栄養化)	10.1.2-23	(659)

(ロ) 施設の稼働 (温排水：水温)	10.1.2-26 (662)
(2) 底 質	10.1.2-32 (668)
① 調査結果の概要	10.1.2-32 (668)
イ. 有害物質に係る底質の状況	10.1.2-32 (668)
② 予測及び評価の結果	10.1.2-38 (674)
イ. 工事の実施	10.1.2-38 (674)
(イ) 建設機械の稼働	10.1.2-38 (674)

動 物

10.1.3 動 物	10.1.3-1 (675)
(1) 重要な種及び注目すべき生息地 (海域に生息するものを除く。) ...	10.1.3-1 (675)
① 調査結果の概要	10.1.3-1 (675)
イ. 哺乳類相の状況	10.1.3-1 (675)
ロ. 鳥類相の状況	10.1.3-5 (679)
ハ. 爬虫類相の状況	10.1.3-19 (693)
ニ. 両生類相の状況	10.1.3-22 (696)
ホ. 昆虫類相の状況	10.1.3-24 (698)
へ. 重要な種及び注目すべき生息地の分布、生息の状況及び 生息環境の状況	10.1.3-28 (702)
② 予測及び評価の結果	10.1.3-68 (742)
イ. 工事の実施、土地又は工作物の存在及び供用	10.1.3-68 (742)
(イ) 造成等の施工による一時的な影響、地形改変及び 施設の存在	10.1.3-68 (742)
(2) 海域に生息する動物	10.1.3-89 (763)
① 調査結果の概要	10.1.3-89 (763)
イ. 魚等の遊泳動物の状況	10.1.3-89 (763)
ロ. 潮間帯生物 (動物) の状況	10.1.3-93 (767)
ハ. 底生生物 (動物) の状況	10.1.3-103 (777)
ニ. 動物プランクトンの状況	10.1.3-115 (789)
ホ. 卵・稚仔の状況	10.1.3-121 (795)
へ. 重要な種及び注目すべき生息地の分布、生息の状況及び 生息環境の状況	10.1.3-131 (805)
② 予測及び評価の結果	10.1.3-142 (816)
イ. 土地又は工作物の存在及び供用	10.1.3-142 (816)
(イ) 地形改変及び施設の存在	10.1.3-142 (816)
(ロ) 施設の稼働 (温排水)	10.1.3-146 (820)

植 物

10.1.4 植 物	10.1.4-1 (825)
(1) 重要な種及び重要な群落 (海域に生育するものを除く。) ...	10.1.4-1 (825)
① 調査結果の概要	10.1.4-1 (825)
イ. 植物相の状況	10.1.4-1 (825)
ロ. 植生の状況	10.1.4-4 (828)

ハ. 重要な種及び重要な群落の分布、生育の状況及び生育環境の 状況	10.1.4-8 (832)
② 予測及び評価の結果	10.1.4-13 (835)
イ. 工事の実施、土地又は工作物の存在及び供用	10.1.4-13 (837)
(イ) 造成等の施工による一時的な影響、地形改変及び施設の 存在	10.1.4-13 (837)
(2) 海域に生育する植物	10.1.4-17 (841)
① 調査結果の概要	10.1.4-17 (841)
イ. 潮間帯生物(植物)の状況	10.1.4-17 (841)
ロ. 海藻草類の状況	10.1.4-27 (851)
ハ. 植物プランクトンの状況	10.1.4-38 (862)
② 予測及び評価の結果	10.1.4-54 (878)
イ. 土地又は工作物の存在及び供用	10.1.4-54 (878)
(イ) 地形改変及び施設の存在	10.1.4-54 (878)
(ロ) 施設の稼働(温排水)	10.1.4-57 (881)

景 観

10.1.5 景 観	10.1.5-1 (885)
(1) 主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観	10.1.5-1 (885)
① 調査結果の概要	10.1.5-1 (885)
イ. 眺望点の状況	10.1.5-1 (885)
ロ. 景観資源の状況	10.1.5-7 (891)
ハ. 眺望景観の状況	10.1.5-10 (894)
② 予測及び評価の結果	10.1.5-14 (898)
イ. 土地又は工作物の存在及び供用	10.1.5-14 (898)
(イ) 地形改変及び施設の存在	10.1.5-14 (898)

人と自然との触れ合いの活動の場

10.1.6 人と自然との触れ合いの活動の場	10.1.6-1 (913)
(1) 主要な人と自然との触れ合いの活動の場	10.1.6-1 (913)
① 調査結果の概要	10.1.6-1 (913)
イ. 人と自然との触れ合いの活動の場の状況	10.1.6-1 (913)
ロ. 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の分布	10.1.6-4 (916)
ハ. 主要な人と自然との触れ合いの活動の場の利用の状況及び 利用環境の状況	10.1.6-6 (918)
ニ. 交通量に係る状況	10.1.6-9 (921)
② 予測及び評価の結果	10.1.6-10 (922)
イ. 工事の実施	10.1.6-10 (922)
(イ) 工事用資材等の搬出入	10.1.6-10 (922)
ロ. 土地又は工作物の存在及び供用	10.1.6-14 (926)
(イ) 資材等の搬出入	10.1.6-14 (926)

廃棄物等

10.1.7 廃棄物等	10.1.7-1 (929)
(1) 産業廃棄物	10.1.7-1 (929)
① 予測及び評価の結果	10.1.7-1 (929)
イ. 工事の実施	10.1.7-1 (929)
(イ) 造成等の施工による一時的な影響	10.1.7-1 (929)
ロ. 土地又は工作物の存在及び供用	10.1.7-4 (932)
(イ) 廃棄物の発生	10.1.7-4 (932)
(2) 残 土	10.1.7-6 (934)
① 予測及び評価の結果	10.1.7-6 (934)
イ. 工事の実施	10.1.7-6 (934)
(イ) 造成等の施工による一時的な影響	10.1.7-6 (934)

温室効果ガス等

10.1.8 温室効果ガス等	10.1.8-1 (937)
(1) 二酸化炭素	10.1.8-1 (937)
① 予測及び評価の結果	10.1.8-1 (937)
イ. 土地又は工作物の存在及び供用	10.1.8-1 (937)
(イ) 施設の稼働 (排ガス)	10.1.8-1 (937)
10.2 環境の保全のための措置	10.2-1 (941)
10.2.1 環境の保全のための措置の基本的な考え方	10.2-1 (941)
10.2.2 環境保全措置の検討の経過及び結果	10.2-5 (945)
10.2.3 環境保全措置の検討結果の整理	10.2-16 (956)
10.2.4 環境保全措置に係る環境監視計画	10.2-39 (979)
10.3 事後調査	10.3-1 (981)
10.3.1 事後調査	10.3-1 (981)
10.3.2 検討結果の整理	10.3-2 (982)
10.4 環境影響の総合的な評価	10.4-1 (987)

第11章 環境影響評価を委託した事業者の名称、代表者の氏名及び主たる

事務所所在地	11-1 (1107)
--------	-------------

第12章 その他環境省令で定める事項

12.1 計画段階環境配慮書についての関係地方公共団体の長の意見及び一 般の意見の概要、並びに事業者の見解	12.1-1 (1109)
12.1.1 計画段階環境配慮書についての北九州市長の意見	12.1-1 (1109)
12.1.2 北九州市長の意見及び事業者の見解	12.1-4 (1112)
12.1.3 計画段階環境配慮書についての一般の意見の概要及び事業者の 見解	12.1-6 (1114)

12.2 発電設備等の構造若しくは配置、事業を実施する位置又は事業の規模 に関する事項を決定する過程における環境の保全の配慮に係る検討の 経緯及びその内容	12.2-1 (1125)
12.2.1 配慮書における環境の保全の配慮に係る検討の経緯及び内容	12.2-1 (1125)
12.2.2 方法書における環境の保全の配慮に係る検討の経緯及び内容	12.2-2 (1126)
第13章 環境影響評価準備書についての意見と事業者の見解	13.1- 1 (1129)
13.1 準備書についての住民等の意見の概要及び事業者の見解	13.1- 1 (1129)
13.1.1 準備書の公告及び縦覧等	13.1- 1 (1129)
13.1.2 準備書についての一般の意見の概要及び事業者の見解	13.1- 4 (1132)
13.2 準備書についての都道府県知事等の意見及び事業者の見解	13.2- 1 (1165)
13.2.1 準備書についての北九州市長の意見	13.2- 1 (1165)
13.2.2 準備書についての北九州市長の意見に対する事業者の見解	13.2- 3 (1167)
第14章 準備書に対する経済産業大臣の勧告	14- 1 (1169)
第15章 準備書記載事項の修正の概要	15- 1 (1175)